



2022年3月11日
第157号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集 情宣担当
ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



横地申 第31号 適正な過半数代表者の選出を求める 緊急申し入れ 団体交渉を行う! ③

【3項】公正・公平かつ民主的な過半数代表者の選出を確保するため、投票用紙に細工を行わないこと。また、投票箱について、途中開封されないよう立会人による確認のもと封印し管理すること。

【会社回答】過半数代表者選出に係る手続きについては、法令に則り、客観的に公平かつ適正な方法で実施しているところである。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> • 昨年の過半数代表者選挙では、1回目の投票では何も投票用紙に記載はなかった。信任投票する際に、投票用紙に駅長のサインがあった。駅長に確認したところ「枚数管理だ」と言われた。しかし、枚数も管理しているのは管理者であって、労働者側が不正のしようもない。投票用紙についても少し特殊な紙に思える。仮に枚数管理にしても、直筆のサインであればまったく同じサインとはならない。その人にしか分からない方法で区別しているのではと疑念を持ってしまう。そもそも急に2回目から出てきたことから疑念が生じた。今年は、そのような表記はなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> • 複写防止対策はしっかりやってほしいと伝えている。投票用紙については、フォーマットを支社で用意して各職場にデータで送っている。印刷は各職場で行っている。用紙については特に指定はしていない。サインは複写できないから使用したのではないか。
<ul style="list-style-type: none"> • 投票箱の封印はどのように行っているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 各職場に任せているが、鍵のかかる場所で管理しているケースが多いと思う。一律に「こうしろ」とはしていない。
<ul style="list-style-type: none"> • 社員数 200人以上いる職場では、投票用紙が「入りきらないのでは」と疑問の声が上がっている。開票日前に開けてはいないか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 予めそのような職場には複数の投票箱を用意している。万一、投票箱がいっぱいで「開けても良いか」というような問い合わせがあれば、「絶対にしないで」と言う。
<ul style="list-style-type: none"> • 公平・公正な観点からも封印をすべきだと求める。 	<ul style="list-style-type: none"> • 意見は承る。

【4項】公正・公平かつ民主的な過半数代表者の選出を確保するため、各事業場における社員数を明らかにすること。

【会社回答】過半数代表者選出に係る手続きについては、法令に則り、客観的に公平かつ適正な方法で実施しているところである。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> • 国府津運輸区において、過半数代表者選出の基礎数となる社員数をたずねたところ「教えられない」と。昇進試験などの練習でも教えている。このような申し入れが残念。 	<ul style="list-style-type: none"> • 社員数を教えられない理由はない。転勤があるので、正確な数字が分からないので、そういったのかもしれない。過半数代表者の社員数は投票開始日を基準としている。

【5項】国府津運輸区において立候補者が署名させられている「過半数代表者選出立候補に関する確認内容について」なる文書は、使用者の意向が入り込むことから、文書を破棄するとともに、掲示物の内容に制約を設けないこと。

【会社回答】過半数代表者選出に係る掲示物に関する留意事項や個々の得票数を明らかにすることの前提条件を明示したものであり、使用者の意向が入り込むような余地はないと考えている。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> • 過半数代表者を選出するにあたり、推薦人制度などはないが会社の認識はどうか。コミュニケーションボードに掲出する掲示物を、推薦文に限定することはあってはならない。会社の検閲は、「使用者の意向」が入り込む。 	<ul style="list-style-type: none"> • 署名すればきちんと読むと考えている。特に意味はない。職場掲示なので無秩序とならないように掲示物（ポスター等）の枚数等を決めている。公平・公正に職場の人に周知するのが目的。検閲する意図はない。

公正・公平な過半数代表者選挙になるようチェックしよう!